

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2013. 8. 19

下水道機構の『新技術情報』 第104号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

先週は夏休みを取り東京を離れていたのですが、1週間ぶりの東京は少し空が高くなったように感じました。暑さはまだまだ厳しいですが、少しずつ季節は進んでいるようです。元気に残暑を乗り切りましょう♪

それでは、機構メールマガジン『新技術情報』第104号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・9/12(木)に技術サロンを開催します！
- ・記念誌「さらなる公益の増進に向けて～下水道機構20年のあゆみ」の誤植について

##### ■機構の動き

- ・今週は、特に予定はありません

##### ■Tea Break

- ・8月4日ライブを聴きながら（研究第二部 城間副部長からの投稿です）

##### ■まる子のゆいまーる♪

- ・まる子は、お盆にお出かけをしました(\*^\_^\*)

##### ■国からの情報

- ・8月9日付、下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。

##### ●9/12(木)に技術サロンを開催します！

今回のサロンは、環境省大臣官房環境情報室長 熊谷 和哉 氏を講師にお迎えして開催します。テーマは「人口減少化における上下水道経営について（仮題）」です。皆さまのご参加お待ちしております。

※お申込みはこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●記念誌「さらなる公益の増進に向けて～下水道機構 20 年のあゆみ」の誤植について  
6 月に発刊いたしました記念誌に誤植がありました。心よりお詫び申し上げます。  
現在、訂正用シールを作成しており、今後、配布先へ送付を予定しております。誤植箇所は次のとおりです。

005 頁タイトル 汚染焼却灰からのりん回収施設 ⇒ 汚泥焼却灰からのりん回収施設  
050 頁 石川忠男氏任期 (平成 23 年 9 月～) ⇒ (平成 20 年 9 月～)  
175 頁 吉川開二氏 名古屋市上下水道局長 ⇒ 名古屋市上下水道局次長

●下水道新技術セミナーの開催中止について

HP の平成 25 年度研修計画に掲載しております 8/30(金)@東京会場および 9/6(金)@大阪会場にて開催予定の下水道新技術セミナーについてですが、諸般の事情により今回は開催を中止いたします。ご参加をお考えだった皆さま、大変申し訳ございませんでした。  
次回開催は、詳細が決まり次第、メルマガ・ホームページにてお知らせいたします。

---

。○○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○○。

◎第 318 回技術サロン

平成 25 年 9 月 12 日(木)17:00～18:00@下水道機構 8 階会議室  
講師：環境省大臣官房環境情報室長 熊谷 和哉 氏  
テーマ：人口減少化における上下水道経営について (仮題)  
※お申込みはこちら→  
<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

---

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●ライブを聴きながら (研究第二部 城間副部長からの投稿です)

8 月 4 日(日)に横浜関内にある象の鼻パーク特設ステージで開催された第 3 回横浜音楽波止場でハート&ソウルの音楽を友人 3 人と聞いてきました。横浜港に面した野外会場で浜風に吹かれながら熱い演奏とパワフルな歌を堪能しました。このライブは、横浜の老舗ライブハウス「Heart&Soul」プロデュースによる熱いステージでした。このライブを聞きにきた人たちの年齢は様々で子供からおじさんまで幅広く、演奏の途中からは踊りだす人も多く、見ていても楽しい空間でした。たまには屋外でビールを飲みながらライブを聞くのもいいものですね。

---

。○○。

まる子の結まーる (皆様との交流の場です)

。○○。



【日本水道新聞社】

●下水道循環のみちセミナー「下水道のアセットマネジメント」(9月2日)のご案内

【日本下水道施設業協会】

○ISO Focus+の発行【下水道企画課】

ISOの雑誌であるFocus+(7-8月号)は、今回、水特集ということで、水分野について様々な記事が掲載されております。その中で、アセットマネジメントの記事については仙台市の水谷経営戦略室長が、水のタスクフォースの記事については、国交省の植松下水道事業調整官が共同執筆者となっております。ご興味のある方は、以下のホームページからアクセスできますので、お読み下さい。

ホームページからアクセスできますので、お読み下さい。

[http://www.iso.org/iso/home/news\\_index/iso\\_magazines/isofocusplus\\_index/isofocusplus\\_2013/isofocusplus\\_2013-06.htm](http://www.iso.org/iso/home/news_index/iso_magazines/isofocusplus_index/isofocusplus_2013/isofocusplus_2013-06.htm)

○TEC-FORCEとして国総研が萩市須佐浄化センターの被害状況調査等を実施

【国土技術政策総合研究所】

7月28日の大雨により、隣接する国道191号の法面等が崩壊し、その土砂が流入して機能停止した須佐浄化センターに、8月5日・6日、国土技術政策総合研究所からTEC-FORCE1名(尾崎下水道機能復旧研究官)を派遣し、被害状況調査及び復旧方法等に係る技術的助言を実施しました。現在、浄化センターでは鋭意、復旧作業が進められ、今週中には仮復旧する予定となっております。

●くまモンもビックリ! マンホール蓋マニアについて【熊本県】

下水道も含めたマンホール蓋には、地域ごとに特色のあるデザインが施されたものも多いですが、その魅力にのめり込み、写真や情報収集をしている方の記事が、地方紙に掲載されました。そして、収集した情報は、全国の愛好家で作る日本マンホール蓋学会に投稿したり、自身のブログ内に整理され、紹介されています。

10ヶ月かけて、熊本県内の45市町村を完全制覇。現在、九州7県制覇に向けて意気込んでおられる熊本県の”薄毛の髭のっぼさん”。社会資本の中では地味な下水道等に目を向け、少しですがPRにも貢献されていますので、皆様のご協力と、レアな蓋の情報をお待ちしています。

・日本マンホール蓋学会HP

<http://sky.geocities.jp/usagigasi1f/index.html>

・薄毛の髭のっぼさんブログ

<http://tabitoroman.blog.bbiq.jp/blog/2013/05/post-eca6.html>

<http://tabitoroman.blog.bbiq.jp/>

●コンクリート防食技術セミナーの開催について

【下水道事業支援センター・日本コンクリート防食協会】

コンクリート防食技術セミナー開催のご案内をいたします。多数のご参加をお願いいたします。

(開催場所、日程)

- ・東京会場：9月18日(水) 13:00~17:00  
東京塗料会館(東京都渋谷区恵比寿 3-12-8)
- ・大阪会場：9月25日(水) 13:00~17:00  
大阪府立労働センター(大阪府中央区北浜東 3-14)

(セミナー内容)

- ・基調講演「防食技術の標準化で世界へ」  
講師：京都大学大学院工学研究科教授 宮川 豊章
- ・「下水道コンクリート防食工事施工・品質管理の手引き(案)」改訂の要点と運用の解説
- ・期待されるコンクリート防食技術の報告  
なお、「下水道コンクリート防食工事施工・品質管理の手引き(案)」を8月中旬に販売予定です。(一財)下水道事業支援センターHPをご確認ください。

(問い合わせ)

- ・一般財団法人 下水道事業支援センター：事業部 03 - 6803 - 2684  
<http://www.sbmc.or.jp/>
- ・一般社団法人 日本コンクリート防食協会：事務局 03 - 5280-3071  
<http://www.nichibokyo.jp>

●「第6回雨水ネットワーク会議全国大会 2013in とうほく」の開催について

【「雨水ネットワーク会議全国大会 2013in とうほく」実行委員会】

雨水は多くの生き物の“いのち”を育てており、人の“いのち”も雨水に支えられています。東日本大震災(20110311)後、次の大災害に備える意識の高まりから、各地で、雨との関わり方についての見直しが始まっています。また、地震対策としてだけにとどまらず、地球温暖化に伴う豪雨や渇水への取り組みやヒートアイランド現象の軽減においても、雨水の貯留・浸透・利用すなわち「雨水活用」が期待されています。

東北の人々がこれまで育ててきた「水の文化」もテーマとして据え、歴史的事象、水使いなどを共に学び、「いま」のこの状況を踏まえ、「あした」につながる“雨循環”をつくりだす場として本大会を開催します。東日本大震災から2年余、改めて「雨水活用」を大勢の方々に伝えていきたいと考えます。

(プログラム)

1日目(8/24)

- ・10:00~10:15 開会挨拶
- ・10:15~10:45 基調講演「都市づくり・仙台の水文化」  
柴田 尚さん(仙台・水の文化史研究会 会長)
- ・10:45~11:45 セッション-1 先人たちの水との付き合い方
- ・11:45~12:45 昼食・休憩・ポスター展示
- ・12:45~14:00 セッション-2 仙台天水桶が育んだもの
- ・14:00~15:00 セッション-3 震災からの復興
- ・15:00~15:30 休憩・ポスター展示
- ・15:30~16:45 セッション-4 暮らし豊かに、雨水を活かして

- ・ 16 : 45～17 : 20 セッション-5 大会宣言に向けて
- ・ 17 : 20～17 : 30 閉 会
- ・ 18 : 00～20 : 00 交流懇親会

2日目 (8/25)

- ・ エクスカーション

<http://www.amamizu-tohoku.com/>

●「東日本大震災における下水道施設災害復旧事例集」の発行について

【日本水道新聞社】

- ・ 災害発生から災害査定までを段階的に分類・解説  
被災調査編／応急仮工事編／本復旧工事編／協議設計編
- ・ 自治体が作成した災害査定説明資料、復旧基本方針等を掲載
- ・ 国が発出した東日本大震災関連の通知・事務連絡等も網羅

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災によって、東北地方から関東地方に至る広い地域が壊滅的な被害を受け、下水道施設も管渠被災延長 676km、被災処理場数 129 箇所という過去に例のない大きな痛手を被りました。本書は、この東日本大震災の災害査定の際に作成された資料を基に、この未曾有の大災害に対し、どのように被災調査が行われ、応急仮工事が実施され、災害査定から本復旧に至ったのかを実際の写真やイラスト、図を用いて「事例集」として分かりやすく簡潔にまとめたものです。また、災害査定を受ける際に地方公共団体から国に提出された説明資料や、当時、国から発出された通知・事務連絡等の関係書類も掲載しています。将来予想される首都直下型地震や南海トラフ巨大地震などの震災のみならず、あらゆる災害の復旧事業の際に、大いに役立てていただきたい 1 冊です。

<http://www.suido-gesuido.co.jp/etc/books.html>

●下水道循環のみちセミナー「下水道のアセットマネジメント」(9月2日)のご案内

【日本下水道施設業協会】

日本の経済状況が厳しさを増す中、新たな日本再生を目指す動きが始まっています。下水道事業も、大きなストックを財政・体制など制約ある中で運営改築していく時代に、成熟した事業運営を行うべくアセットマネジメントが重要との声が高まっています。

第 19 回セミナーでは、以下の講演を行ったのち、意見交換を行います。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

- ・ テーマ : 「下水道のアセットマネジメント」
- ・ 講 師 :  
I. 「下水道事業のマネジメント」  
国土交通省下水道部町村下水道対策官 那須 基  
II. 「アセットマネジメント国際規格化と日本」  
日本下水道施設業協会専務理事 堀江信之
- ・ 日 時 : 9 月 2 日 ( 月 ) 15 : 30～18 : 30
- ・ 場 所 : 日本下水道施設業協会 大会議室

東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 2 階 03-3552-0991

<http://www.siset.or.jp/>

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■「開発途上国における都市排水マネジメントと技術適用に関する研究」  
ワークショップの開催について【土木研究所】

(8月30日開催)

<http://www.pwri.go.jp/jpn/news/2013/0830/wsprogram.pdf>

→8月2日掲載

=====

【参考情報】

◆久留米市、汚泥ガスを使い売電 来年度から、西日本の自治体初 [福岡県] <8/2  
西日本新聞>

[http://www.nishinippon.co.jp/nnp/f\\_chikugo/article/30545](http://www.nishinippon.co.jp/nnp/f_chikugo/article/30545)

◆パレスチナ:日本の支援で下水処理施設 ヨルダン川西岸 <8/3 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/select/news/m20130804k0000e030125000c.html>

◆災害時の下水道早期復旧に宮崎市と業者が協定締結 <8/3 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/miyazaki/news/20130803-0YT8T00037.htm>

◆「水の大切さ」楽しく体験 「上下水道フェア2013」開催 静岡 <8/3 MSN 産  
経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/130803/szk13080302000003-n1.htm>

◆下水道ユニークPRビデオが大賞 <8/5 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/ishikawa/news/20130804-0YT8T00916.htm>

◆銀座 打ち水 夕涼み <8/5 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/news/CK2013080502000119.html>

◆県北部豪雨 津山、美咲で89棟浸水 <8/7 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/okayama/news/20130806-0YT8T01302.htm>

◆豪雨防災に心構え新た 8・6水害から20年 鹿児島市 <8/7 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kagoshima/news/20130807-0YT8T00061.htm>

◆イケチョウガイでため池浄化/多度津高と町連携 <8/8 四国新聞社>

[http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa\\_news/locality/20130808000194](http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/locality/20130808000194)

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ: <http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>

---